

DP Note サービス概要

概要

災害データを3Dマップなどに可視化し、次世代に災害の教訓などを語り継いでいくサービス

背景

1. 日本の災害の現状

日本で発生する災害は、地震、台風、津波、土砂災害、など、様々な災害が起きており【災害大国】といわれています。

2. 災害に対する人々の認識

【正常性バイアス】という言葉があります。予期せぬ出来事に対し正常心を保つための人の特性のことです。このバイアスがかかると、災害時に大丈夫と思い込み「避難行動を取らない」というリスクがあります。また、災害が起きた直後は防災に関する認知は上がりますが、時間の経過とともにその出来事のことは忘れられていき、防災は大切とわかっていても、なかなか取り組めなかったり、継続できなかったりするのが、現実だと思います。

3. 精神的負担

メディアなどでは、過去の災害を報道するにあたり、災害の映像を直に流すことがあります。人により、共感疲労やPTSDを発症するなど、精神的ショックを受けることもあります。そのような方々には心理面・精神面でのフォローも必要になってきます。災害の教訓を学ぶことは大切です。ただ、テレビ、新聞、ネットニュースなど、様々な媒体を通して、どのように次世代に伝えていくべきなのか？

目的

1. 可視化することで災害の教訓を学ぶ
2. 災害の映像の配信する伝え方は人により共感疲労やPTSDを伴ってしまうリスクがある
3. 災害を経験したことのない世代や将来起こりうる災害に備えるため、次世代に伝えていく必要がある

これらの問題を解決するべく、DP Noteは誕生しました。

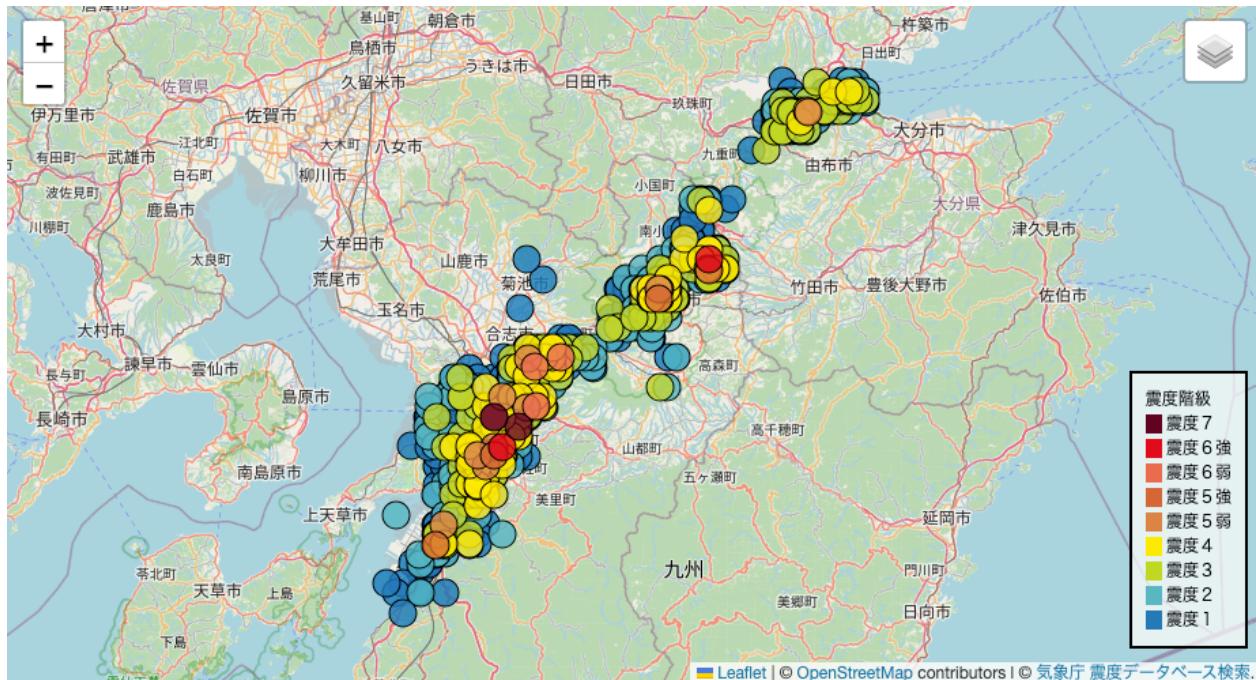
可視化した主な災害

○ 地震／熊本地震

震度階級による色分けによる震度マップとして可視化

震度7、震度6強など、強い地震の後に、震度1～4の地震が大量に発生していることがわかります（群発地震）。震度4でも、倒れかかった家屋やブロック塀は倒れる恐れがあり、近づかないという教訓が得られます。

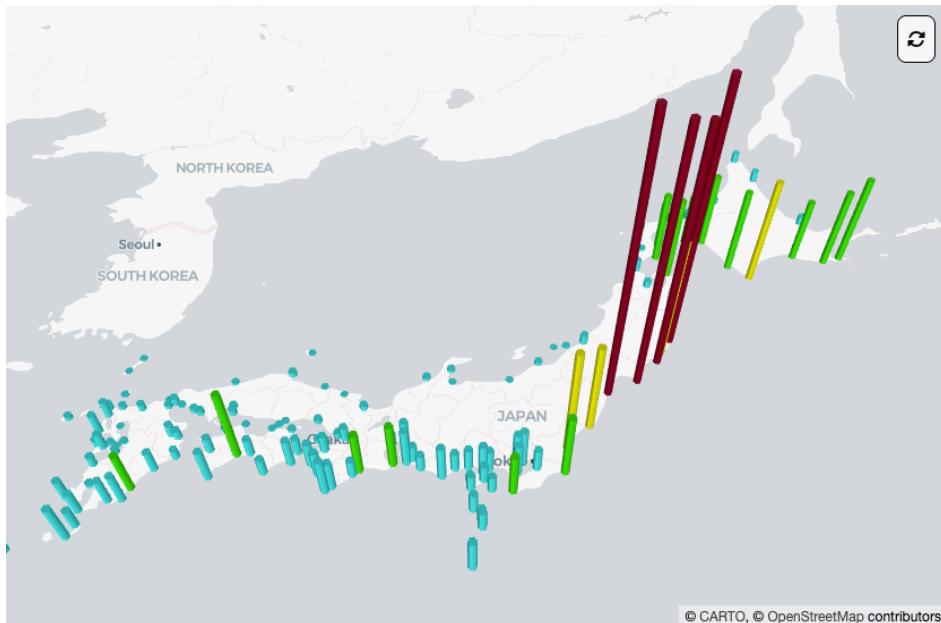
URL : <https://dpnote.netlify.app/kumamotoearthquake/>



○津波／東日本大震災

- ・高さの可視化

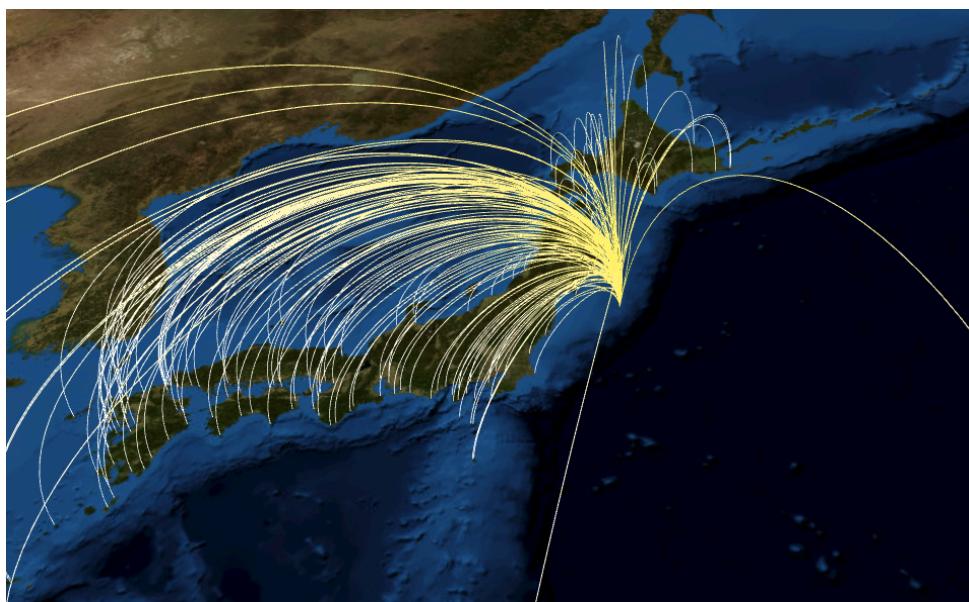
URL : <https://dpnote.netlify.app/higashinihontsunami/>



- ・規模の可視化

津波の広がりを可視化したものです。太平洋側だけではなく、日本海側にも津波が届いています。南海トラフ地震が起きた際も同様の現象になることが予想され、住民の適切な避難が大切です。

URL : <https://dpnote.netlify.app/higashinihonarcrotate/>



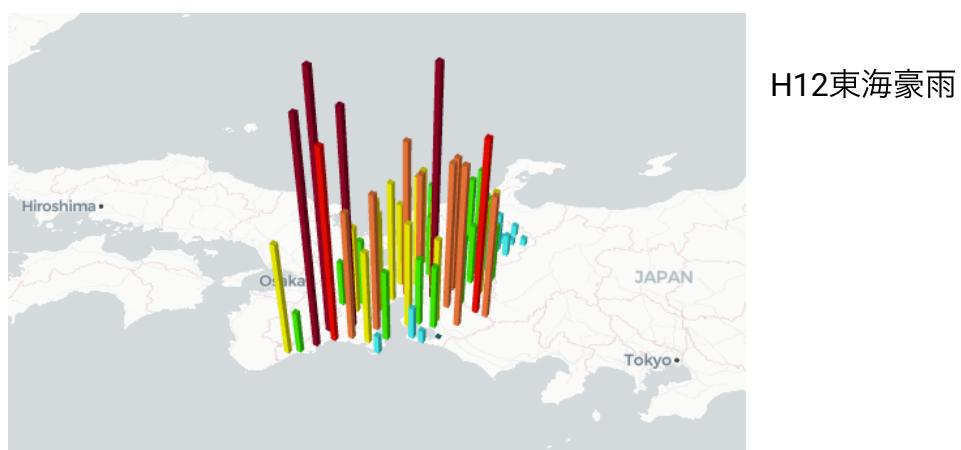
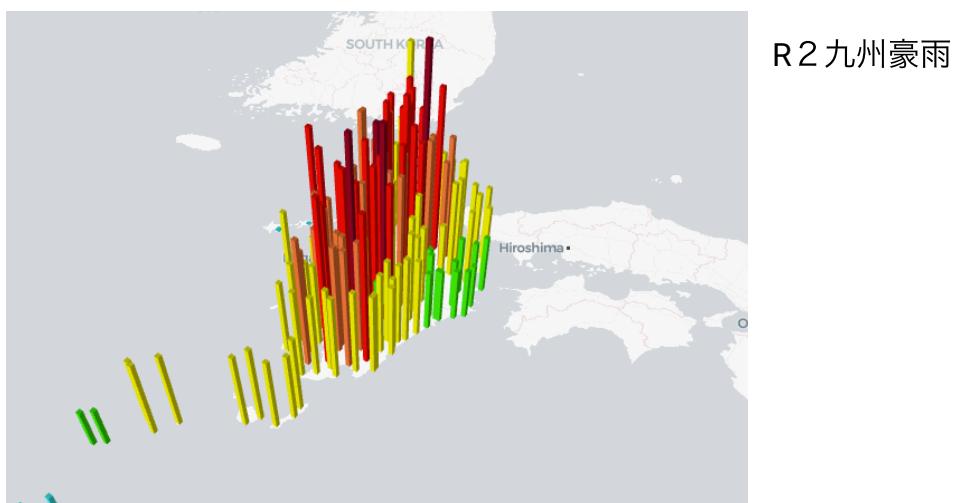
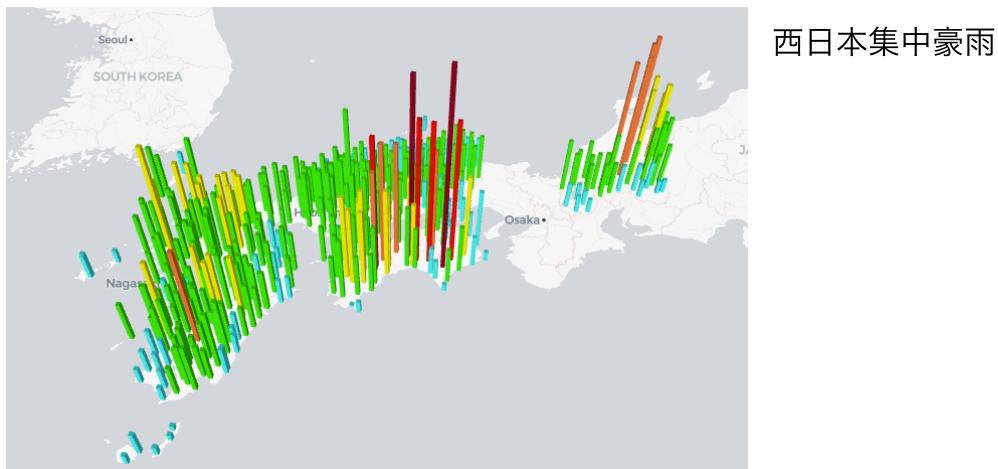
○豪雨／西日本集中豪雨、R2九州豪雨、H12東海豪雨

総降雨量を3Dに可視化

URL : <https://dpnote.netlify.app/nishinihonrain/>

URL : <https://dpnote.netlify.app/r2kyusyu/>

URL : <https://dpnote.netlify.app/h12tokai/>

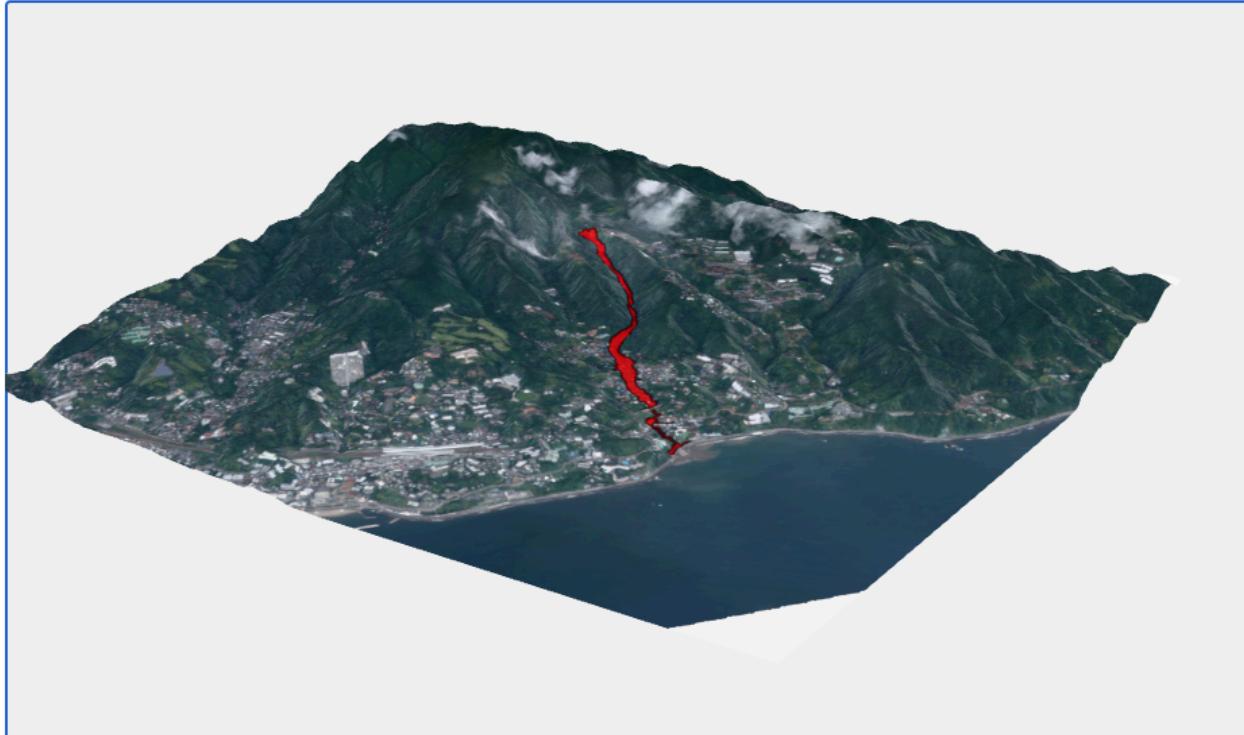


○ 土砂災害／熱海市伊豆山土砂災害

土砂災害の被害の様子を3DGLにて可視化。

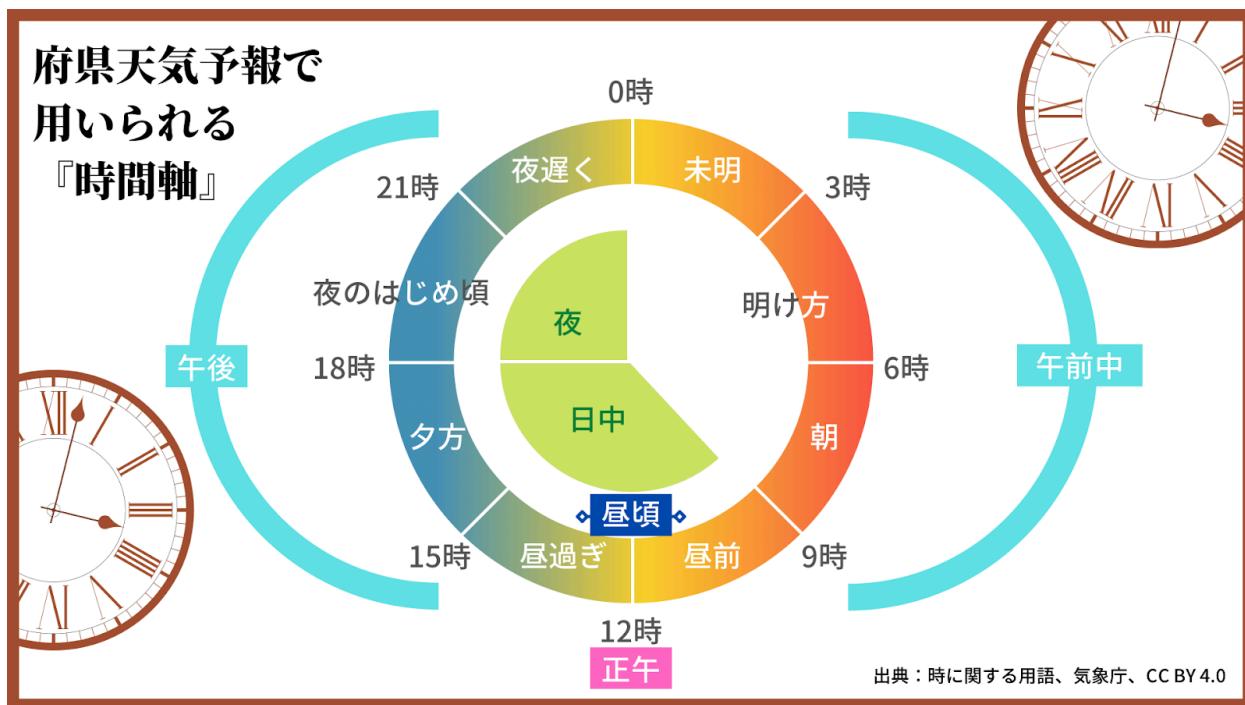
山の上部斜面から下流まで、流れ込んできていることが分かります。ハザードマップの危険区域なところであり、豪雨の際には、早めの避難が肝心です。

URL : <https://dpnote.netlify.app/atami3d/>



○防災図解

防災情報を分かりやすく伝えるため、図解にて可視化



情報発信の成果

不特定多数のユーザーに情報を発信し、どの程度、関心を見せてくださるか、評価しました。防災情報のうち、日本全国ダムマップは、10万インプレッションという高いリーチを獲得することができました。

	インプレッション
日本全国ダムマップ	100,000
人の心理バイアス	69,678
天気予報	26,025
以前の月平均	2,678

← ポスト アナリティクス

齋藤 仁志 | シビック... @hi... · 2021年8月8日
日本全国のダムの情報を可視化しました。
ダムの形式、使用目的、貯水量など、必要な情報を余すとこなく盛り込みました！
...

1,168
286
24

インプレッション数 ⓘ

10万

アプリコンテストの実績

ヒーローズ・リーグ2022	PLATEAU賞
Geoアクティビティコンテスト	防災減災賞
LODチャレンジ2023	防災LOD賞



最後に...

今後も災害が起きるたびに、可視化していきます。よりよりサービスになっていくよう、性能評価アンケートにお答えいただけますと幸いです。

齋藤 仁志.